

教育委員会定例会会議録

- 1 日 時 平成26年11月28日(金) 午後2時30分～午後4時45分
- 2 場 所 伊東市役所高層棟 4階中会議室
- 3 出席者 1番 上村 昌延君 2番 井上 靖史君
3番 佐藤 潤一君 4番 杉田 純子君
5番 内山 義夫君
- 4 参 与 教育部長 鶴田 政利 次長兼教育総務課長 堀野 順章
教育指導課長 小田 靖久 幼児教育課長 岸 弘美
生涯学習課長 堀井 裕三
- 5 事務局 教育総務課課長補佐 山下 匡弘 主事 日吉 直樹
- 6 会議の経過

委員長：ただ今から、伊東市教育委員会11月定例会を開会します。それでは、はじめに教育長の報告をお願いします。

内山教育長：「伊東市教育委員会11月定例会教育長報告事項資料」に基づき、次の事項について報告を行う。

- 10月25日 伊東ふるさと児童絵画展表彰式
- 27日 管理主事訪問（南中）
- 28日 放課後児童クラブとの懇談
- 29日 管理主事訪問（西小、宇佐美中）
- 31日 熱海市教委訪問、行政協力委員等表彰式、区長情報交換会
- 11月 2日 ゴミフェスティバル
- 4日 あいさつ運動、校長会（西小）、教育事務所長・次長来庁
- 6日 幼P連教育講演会、幼稚園長会
- 7日 管理主事訪問（東小、富戸小）

- 10日 東小研究発表会、青少年問題協議会・キャンペーン
- 11日 市町教育委員研修会（沼津）
- 12日 東端弁護士授業、子ども読書活動推進会議
子供お能教室開講式
- 14日 放課後児童クラブ訪問（わんぱく、風の子、東っ子）
- 15日 就学時健康診断、税に関する作品表彰式（起雲閣）
MOA作品展、ワイズ杯ドッジボール大会
- 16日 わたしの主張発表会
- 17日 埋蔵文化財センター関東甲信越ブロック会議
- 18日 教頭会、放課後児童クラブ訪問（旭キッズ、どろんこ）
- 19日 芸術祭表彰式、北中研究発表会
- 20日 いでゆ大学、放課後児童クラブ訪問（やんも、ひまわり）
- 21日 西小ミニコンサート、幼稚園適正配置準備会、教頭面接
- 22日 教育機関職員3次試験、市史講演会
- 25日 男女共同参画推進会議
- 27日 県学校保健研究大会（浜松）
- 28日 臨時校長会、教育委員会定例会

伊東ひまわり基金法律事務所の弁護士である東端克博氏の授業が旭小学校で実施され、キャリア教育に役立つものであり、非常に興味深い内容であった。9月より実施している管理主事訪問では様々な良い点や課題を見ることができた。しっかりと指導することで今後の学校教育に活かしていきたい。

委員長：ありがとうございました。ただいまの教育長報告について何か意見、質問はございますか。

委員：放課後児童クラブについてであるが、会計監査の問題についてはどの

ように解決しているのか。

岸幼児教育課長：会計処理については子ども子育て支援新制度の関係もあり、書類監査だけではなく確認作業を実施するために訪問する予定である。また、今後1年間で帳票等の監査について市として関与することとなる。

委員：東端弁護士の授業は今後も予定していくのか。また、同じ弁護士が授業をするのか。

内山教育長：今後も実施していく予定である。講師は旭小と同様に東端弁護士が実施する予定である。

委員長：その他、何かございますか。

(意見・質問なし)

それでは議決事項に移ります。教議第8号「平成25年度伊東市教育委員会自己点検・評価報告書について」説明をお願いします。

(鶴田教育部長から資料に沿って説明)

委員長：このことについて何か質問等がありますか。

委員：自己点検・評価への有識者の意見では「教育委員会定例会の傍聴者が延べ3人という状況を踏まえ、市民への情報発信の強化が必要だと考える。」とあるが、自己点検・評価シートでは「教育委員会の会議公開、市民への情報発信」の評価がAとしている。定例会は、積極的に傍聴を誘致する性質のものではなく様々な案件を議論することが重要だと思う。その議論は伊東市のホームページで適切に開示しているため、問題ないと思う。

委員：教育委員会の市民への認知度は低いと思われるが、積極的に広報する性質ではないと考える。興味を持った方にはホームページで内容を把握していただけているため、問題ないかと思う。

委員長：その他、何かございますか。

(意見・質問なし)

それではこの件についてお諮りします。教議第8号「平成25年度伊東市教育委員会自己点検・評価報告書について」は原案どおり承認してよろしいでしょうか。

(異議なし)

委員長：委員の皆様から承認が得られましたので、教議第8号については原案どおり承認されました。

続きまして報告事項へ移ります。教報第12号「伊東市就学援助要綱の一部を改正する告示について」説明をお願いします。

(堀野次長兼教育総務課長から資料に沿って説明)

委員長：ただいまの説明につきまして意見、質問はございますか。

(意見・質問なし)

質問等ないようですので、次に教報第13号「平成26年度冬季休業中における幼・小・中学校(園)幼児、児童生徒の生徒指導上の留意事項について」説明をお願いします。

(小田教育指導課長から資料に沿って説明)

委員長：ただいまの説明につきまして意見、質問はございますか。

(意見・質問なし)

質問等ないようですので、次に教報第14号「平成26年度冬季休業中における学校施設等の管理及び教職員の服務について」説明をお願いします。

(小田教育指導課長から資料に沿って説明)

委員長：ただいまの説明につきまして意見、質問はございますか。

(意見・質問なし)

質問等ないようですので、次にその他の事項「平成26年度学力・学習状

況調査結果のまとめについて」説明をお願いします。

(小田教育指導課長から説明)

委員長：ただいまの説明につきまして意見、質問はございますか。

(意見・質問なし)

質問等ないようですので、次にその他の事項「伊東市立幼稚園預かり保育検討委員会設置要綱について」説明をお願いします。

(岸幼児教育課長から資料に沿って説明)

委員長：ただいまの説明につきまして意見、質問はございますか。

委員：利用者はどの程度を見込んでいるのか。

岸幼児教育課長：正確な調査は実施していないが、預かり保育が実施されていないためにパート時間を削っている保護者はいる。様々な条件を考慮した上で、調査していきたい。

委員：現在、保育園に通わせている保護者も幼稚園に移行する可能性があると思う。その他の様々な問題もあると思われるため慎重に推進していただきたい。

委員：預かり保育を始めようとする理由は何か。

岸幼児教育課長：子ども子育て支援新制度に伴い財源が確保されたことが大きな起点である。また、保育園の待機児童もいることから預かり保育の実施がこれらの問題の解決につながるかと考えている。

委員：保育園よりも幼稚園の方が教育的だという考えもあるが、統一的な教育はできないのか。

鶴田教育部長：幼稚園は文部科学省が定めている教育要領により学校に近い型での教育を実施しており、保育園は厚生労働省が定めている保育指針により家庭に近い型の保育を実施しているが、両者の良い面があり、どちらが優

れている等の差があるわけではないと考える。

委員長：その他、何かございますか。

(意見・質問なし)

質問等ないようですので、次にその他の事項「伊東市子ども・子育て支援法施行細則について」説明をお願いします。

(岸幼児教育課長から資料に沿って説明)

委員長：ただいまの説明につきまして意見、質問はございますか。

(意見・質問なし)

質問等ないようですので、次にその他の事項「各課報告について」説明をお願いします。

堀野次長兼教育総務課長：教育総務課の報告をする。

現在、伊東市ではホームページ上に教育委員の氏名を公表しているが、匿名の電子メールで保護者委員の氏名をわかるようにしてほしい旨の御意見があった。これを受けどのように公表するのかについてお諮りいただきたい。

委員長：ただいまの説明につきまして意見はございますか。

委員：保護者委員を表記しなければならないのか。どのような意図で公表するのか。

堀野次長兼教育総務課長：どのような意図を持った意見かは不明である。また、保護者委員を特定しなければならないという決まりはない。

委員：個人情報関係もあるので現状どおりで良いと考える。

委員長：それではこの件についてお諮りします。伊東市ホームページにおける教育委員の表記方法については従来通りでよろしいでしょうか。

(異議なし)

委員長：委員の皆様から承認が得られましたので、従来通りの表記方法とい

たします。

その他、何かございますか。

小田教育指導課長：教育指導課の報告をする。

問題行動については小学校26件、中学校32件の報告を受けている。前年度比で小学校の問題行動が若干増加している。学校別累計で見ると各学校より万遍なく報告を受けている。中学校の不登校が前年比プラス13人となっている。内訳を見てみると1年生が半数程度をしめている。この生徒たちは小学校の時から欠席が多い生徒たちである。このことから小学校の時に適切な対応をしていくことが大切だと見て取ることができる。いじめの解消率については小学校が79%。中学校が72%である。今後も改善のために尽力していきたい。

委員長：その他、何かございますか。

岸幼児教育課長：幼児教育課の報告をする。

幼稚園の新入園児の申込み状況及び保育園の申込みの概況を報告する。幼稚園については、来年度は677人となる予定である。保育園については0歳から5歳まで942人の申込みがあり、昨年度比50人増である。来年度はつくし保育園が新設されるため、その影響もあるかと思われる。内訳は0歳児が93人、1歳児が151人、2歳児が147人、3歳児が182人、4歳児が201人、5歳児が168人であるため、0歳から2歳児の待機児童の発生が予想される。

委員長：その他、何かございますか。

堀井生涯学習課長：生涯学習課の報告をする。

11月4日にあいさつ運動を実施した。今年で10年目を迎え、多くの市民の皆様の御協力をいただいた。11月16日に私の主張発表会が実施された。

中学生の真摯な態度が非常に印象深く感じた。次に市町対抗駅伝が12月6日に開催される。12月5日に出発式を市役所市民ロビーでおこなうので応援をお願いしたい。1月18日にはオレンジビーチマラソンが開催される。現在申込者数を取りまとめている。また、1月11日には成人式が、2月1日には伊東駅伝が開催される。

委員長：今後の日程について確認します

12月の定例会については12月18日（木）午後2時30分から

1月の定例会については1月27日（火）午後2時30分から

委員長：ご苦勞さまでした。以上で伊東市教委員会11月定例会を終了します。

以上のとおり会議の次第を記録し、ここに署名する。

委員長 上 村 昌 延

委員 井 上 靖 史

書記 日 吉 直 樹